

がん体験者と お話をしてみませんか

ピア・サポーターズ サロンちば

ピア・サポーターとは？

ピア（仲間）とサポーター（支援者）を合わせた言葉です。
千葉県がんピア・サポーターは、千葉県が主催する
「がんピア・サポーター養成研修」を修了したがん体験者や
ご家族です。

申込不要
無料
出入り自由

開催日：令和2年2月6日(木)

時間：午前10時～午後3時

開催場所：東京慈恵会医科大学附属柏病院

外来第1 第2会議室（住所：柏市柏下163-1）

J R常磐線 北柏駅南口バス停 慈恵医大柏病院行終点下車（約5分）

J R常磐線 柏駅東口3番バス停 慈恵医大柏病院行乗車（約15分）

参加する予定のピア・サポーターです

直腸がん手術で人工肛門生活24年、腸閉塞9回経験。工夫を重ねマラソン・スキー・合唱を楽しんでいます。
（80代男性、直腸がん）

二つのがんを経験し、「がんと共に生きて行く」と思えた時から楽になりました。一步踏み出してみませんか。
（70代女性、甲状腺、大腸がん）

定期的に検診を受けたおかげで早期発見治療ができました。人口肛門で28年になりますが慣れと工夫で元気に活動しています。
（80代男性、直腸がん）

ご不安ご心配なことをお聞かせ下さい。話しをすることによって少しでも薄らぐことを望んでいます。罹患して9年目になります。
（60代女性、急性骨髄性白血病）

悪性リンパ腫で3回の再発も治療し元の生活に戻りました。皆様に寄り添い支えたいです。気持ちを共有し一緒に乗り越えていきましょう。
（60代女性、悪性リンパ腫）

術前抗がん剤を経て右乳房全摘手術とホルモン療法を終了。リンパ浮腫、乳房再建も経験しました。告知直後からずっと仲間に支えられています。
（50代女性、乳がん）

乳がん発症全摘して1年目で再発。その後肺がん手術を2度経験しました。再発や治療中も仲間がいたから乗り越えられました。仕事も復活し楽しく生活しています。
（70代女性、乳がん、肺がん）

◆乳がん（50代女性）、卵管がん（50代女性）
骨肉腫（50代女性）も参加します。

お問い合わせ

東京慈恵会医科大学附属柏病院 がん相談支援センター 04-7164-1111(代表)

千葉県地域統括相談支援センター 043-264-5431(内線2530)